

# メタロック PH-56

メタロック PH-56 はゴムと金属等との加硫接着に用いる下塗り接着剤です。上塗接着剤としてはメタロック G-25, F-112, F-116 等を使用します。

## メタロック PH-56 の特徴、用途

メタロック PH-56 は、従来のプライマーに比べて下記のようなすぐれた性能を持っています。

1. 金属部品の屈曲に対する耐性が著しく優れております。
2. 接着部の耐熱性が著しく良くなります。  
高温暴露耐性が大幅に向上します。また200℃以上での加硫接着も可能です。
3. 優れた耐水性、耐油性、耐ガソリン性等が得られます。
4. 各種上塗との密着性、親和性が良い。
5. 作業性が良く、低コストである。  
粘度が低いので塗布し易く、塗布量も従来品の半分位ですみます。

## メタロック PH-56 の性状

外 観	灰緑色液 (分散体含有)	粘 度	20 ~ 120 mPa·s (20℃)
比 重	0.93 ~ 0.99 (20℃)	不揮発分	22 ~ 28 %
主 溶 剤	MEK, MIBK	希釈溶剤	MEK
引 火 点	- 3.4 °C	入 り 目	1 kg, 18 kg
貯蔵安定期間	6ヶ月		

## 接 着 方 法

接着すべき金属面に付着している油類、ホコリ、錆等は完全に除去して下さい。良好な接着を得るためには、サンドブラスト、ショットブラスト、化学処理等により適当な粗面にすることが大切です。

メタロック PH-56 は分散体を含んでいますので、使用前によく攪伴して分散体を均一にしておく必要があります。希釈する必要がある時は MEK をお使い下さい。浸漬塗布では20~50%、スプレー塗布の場合では50~100%程度に希釈して下さい。

メタロック PH-56 を塗布し、30分以上乾燥させて下さい。  
上塗液を塗布、更に乾燥後、未加硫ゴムを圧着加硫します。

## 取り扱い上の注意

メタロック PH-56 は労働安全衛生法による第2種有機溶剤を含有しています。換気等には十分注意して下さい。消防法危険物第4類ですので火気厳禁をお願い致します。

株式会社 東洋化学研究所

〒662-0934 兵庫県西宮市西宮浜 1-5-1  
TEL0798-33-6213 FAX0798-33-6473

2017.02.20 現在